

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	31	◎看護職との連携 開設し2年が経過する中で、利用者の心身状態の変化は否めず、今後の日常生活の中における看護的ケアのニーズが高まると思われる。更なる医療との連携を強化し、来る時に備えていきたい。	日常的な状態を把握した上で、必要な対応を検討していけるよう、看護師との医療連携を強化する。	竹内整形外科・内科クリニックに加え、法人内の訪問看護ステーションとも医療連携体制を構築し、困った時だけでなく、日常的な利用者の情報を共有することにより、充実を図る。	12ヶ月
2	41	◎栄養摂取や水分確保の支援 上記同様、利用者の状態が変化する中においても、安定した食事・水分摂取の提供及び確保ができるよう、調理や摂取に消極的な利用者への対応の工夫を検討していく必要性が高まっている。	普通の食事だけでなく、嚥下食などの提供・確保及び摂取介助についても、工夫と技術の向上を目指す。	法人内にいる管理栄養士や、訪問診察の歯科医師、歯科衛生士とも相談し、調理や食事・水分提供の工夫及び嚥下機能の維持・向上の対応を見直し改善する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。